



尼崎市立武庫中学校

学校だより 平成25年12月号特別号

校訓 友愛 正義 自主 創造 健康

<http://www.ama-net.ed.jp/school/J16/index>

いつでも「強い思い」「強い気持ち」を持つ！

校長 高橋 利浩

生徒の皆さんへ 12月9日(月)朝礼より

先週の金曜日に、フィギュアスケートで世界一になった羽生結弦(ゆずる)選手の話をして。フィギュアスケートGPファイナルの1回目に4回転を失敗したが、そのあとすぐに4回転3回転を成功させて世界一になり、世界の人々に感動を与えました。



そこで、羽生選手は、「強い思い」と「強い気持ち」を持ってすべったそうです。

始めに「強い思い」というのは、羽生選手は、仙台で生まれ、16歳の時に東日本大震災で家が全壊して4日間避難所生活。現実世界があまりにも変わり過ぎたの喪失感...まわりの人が苦しんでいるのに、自分だけがスケートをしていいのか。と悩んでいた時に、チャリティーのスケートの中で、被災地の人たちのたくさんの方の応援を受けました。そこから、「被災地の人たちへの感謝の気持ち」や「被災地の人たちの思い」を持ってスケートをしてきたそうです。そして、今回のGPの曲は、震災の時にすべっていた曲で、その時の気持ちを思い出す曲だそうです。

次に、失敗した時にどうするのか?を想定して常に練習していたそうです。失敗しても必ず、「次は、絶対に成功するんだ。」という強い気持ちを持って練習してきたそうです。

この話を君たちのこれからの生活に生かしてほしいです。特に3年生は、受験について、面接やテストの問題で最初につまずいても、気にせず、前に進む、強い気持ちを持って進んで下さい。また、1・2年生は、どんなことに関しても、失敗を恐れずチャレンジして下さい。



1年生わくわくオーケストラ 12月6日(金)

青少年芸術体験事業としての「わくわくオーケストラ教室」は、人々をいやし、明日への希望や生きる勇気をもたし、社会性や豊かな人間性など、子どもたちの「生きる力」を培うための大切な体験です。今年も「兵庫県立芸術文化センター」で行われました。生のオーケストラの演奏を聴いて、みんな楽しんだり、感動していました。特に、よかったのは武庫中学校1年生の鑑賞態度でした。(引率した教頭先生からの話)

武庫中学校区小学校の保護者対象に、中学校弁当試食会を実施しました。

育友会主催で武庫中学校校区小学校の保護者対象に、中学校弁当試食会を2回にわけて実施しました。1回目は、12月9日(月)武庫小学校保護者対象に行われ、2回目は、12月12日(木)武庫の里小学校・武庫南小学校の保護者対象にそれぞれ行われました。感想として、自分が作るより色どりがきれいで、バランスが良かった。ごはん・汁物が暖かくてよい。などの意見がありました。そこで、成長期の中学生にとって、偏った食事は、学校生活だけではなく、生活習慣においても、健全な発達に支障をきたします。『学力も体力もまずは食事から!』とされています。好き嫌いなく、しっかり食べることが大切です。

そして、食育の観点から、中学生の昼食を充実させるために、ごはんを主食とし、栄養価があってバランスのとれた弁当を希望する生徒へ提供する中学校弁当事業を実施しています。(武庫中学校では、今年度からです。)

家からの弁当がない日は、中学校弁当をご利用下さい。

保護者の皆様へ

大変多忙であった2学期がまもなく終わろうとしています。生徒たちは、勉強に部活動そして学校行事など、本当に一生懸命に取り組みました。どの学年の生徒も新しいことに挑戦しながら、2学期を乗り越え、一段とたくましさを増してきました。今後の成長を楽しみにしていきたいと思えます。ご家庭でも、2学期の生活を振り返り、成長した子どもの姿を見つけ、努力の成果を認めていただきたいと思います。今後も学校とご家庭が連携を密にしながら、生徒の挑戦を支援してまいりたいと思えますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。2学期を終えるにあたり、保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。また、新年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

